

- 問1 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
- 問2 儒教の伝来とともに日本に広まった、孔子の教えを記した書物を何という？
- 問3 埼玉県行田市の埼玉古墳群のひとつで、金象嵌の銘文が刻まれた鉄剣が出土したことで知られる古墳は何という？
- 問4 古墳時代に輸入された鉄を利用して作られ、農業生産力を向上させた道具を何という？
- 問5 ヤマト王権が、軍事的な指揮権を認めてもらうために使者を送り、鉄資源などの確保を目指した地域はどこ？
- 問6 円形と方形を組み合わせた鍵穴のような形をしている、古墳時代に作られた日本最大規模の墓を何という？
- 問7 5世紀ごろ、日本へ移り住み、高度な技術や文化を伝えた人々が由来した朝鮮半島の国家を何という？
- 問8 世界遺産にも登録されている、日本最大規模の大仙古墳が位置する都市はどこ？
- 問9 ヤマト王権が鉄資源を求めて使者を派遣した、中国の当時の王朝を何という？
- 問10 埼玉県稲荷山古墳から出土した鉄剣に、その名が刻まれているヤマト王権の最高権力者は誰？
- 問11 古墳の周囲に立て並べられた、当時の権威を示す土製の焼き物を何という？
- 問12 熊本県から出土した鉄刀の銘文に漢字が刻まれており、当時の日本で漢字が使われていたことを示す古墳を何という？
- 問13 中国から軍事的な指揮権を認められ、国内での権力強化を図った王たちの総称を何という？
- 問14 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？
- 問15 4世紀から7世紀にかけて近畿地方を中心に勢力を広げた勢力を何という？
- 問16 中国の歴史書『宋書』に記されている、ワカタケル大王（雄略天皇）と同一人物と考えられる王を何という？
- 問17 大阪府に位置する、日本最大の前方後円墳として世界文化遺産にも登録されている古墳を何という？
- 問18 6世紀、百済から日本へ正式に伝えられ、日本の政治や文化に大きな影響を与えた宗教を何という？
- 問19 5世紀後半にヤマト政権の最高権力者が用いた称号を何という？
- 問20 仏教を深く信仰し、政治や文化に取り入れることで、新しい文明の定着に努めた人物は誰？